

事業転換の想定イメージ

事業転換に向けた開発等の例

プレス加工用金型を製造している中小受託事業者が、業績不振を打破するため、これまで培った金属加工技術を用いて、新たな産業用ロボットの試作を開始する場合

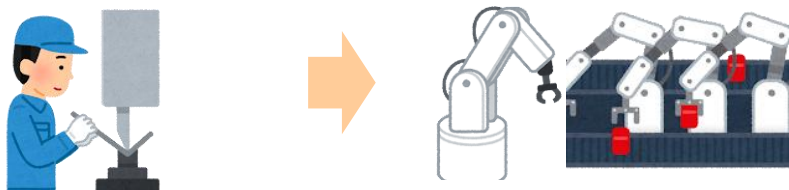
(参考) 日本標準産業分類

【大分類】E製造業⇒【中分類】生産用機械器具製造業⇒

【小分類】269その他の生産用機械・同部分品製造業⇒

【細分類】2691金属用金型・同部分品・附属品製造業

…2694ロボット製造業 (細分類ベースで事業転換)

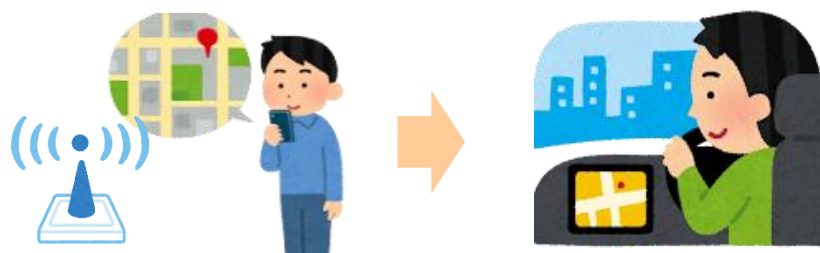


業種転換に向けた開発等の例

GPS装置を製造している製造業者が、蓄積したノウハウやデータを活用して、新たに運転支援に関するソフトウェアの試作を開始する場合

(参考) 日本標準産業分類

【大分類】…E製造業、…G情報通信業



新市場進出に向けた開発の例 (主たる事業・業種の変更を伴わない例)

<例1> 新製品の開発

農業用草刈機を製造していた製造業者が、昨今、高齢化や後継者不足といった農業現場の課題の解決策の一つとして注目されているスマート農業分野への参入を目的に、リモコンで遠隔操作する自動草刈機の試作を開始する場合

(産業分類上は同じ【細分類】農業用機械製造業)



<例2> 既存製品の改良

一般向けのマットレスを製造していた製造業者が、既存製品を改良して、伸縮性・耐久性等を向上させ、医療・介護市場向けのマットレスの試作を開始する場合

